

地域のわだい



日頃の成果を披露

「美和地区文化祭」が11月6・7日の2日間、美和工芸ふれあいセンター・美和山村開発センターにて秋晴れのもと開催されました。

当日は小中学校等約650点出展の美術展、協力団体によるバザー、フリーマーケット、美和中学校吹奏楽部や剣道空手少年団・和太鼓・大正琴等9団体による芸能発表や小中学生美術展特別表彰などさまざまな催しが行われ、大勢のお客さんでにぎわいました。

美声を響かせました

11月14日、山方公民館において平成16年度の「小中学校音楽会・音楽鑑賞会」が開催されました。

第1部小中学校音楽祭では、旧山方町内の小中学校（山方小、山方南小、山方中）の生徒による合奏、合唱が行われました。

第2部音楽鑑賞会では、ひたちなか市民吹奏楽団による合奏や尺八・琵琶奏者の長須与佳氏による琵琶弾き語り、尺八演奏、また両者による吹奏楽と尺八・琵琶の共演が行われました。



さわやか学園宿泊研修会

緒川地域の「さわやか学園」(高齢者学級)では、10月25・26日の2日間、宿泊を伴う研修会を福島県で行いました。1日目は、新千円札の顔、野口英世の記念館を見学した後、紅葉の五色沼を散策。秋の夕日を受けた桧原湖はすばらしい眺めでした。宿泊地の大塩裏磐梯温泉で心と体をリフレッシュ、お互いの親睦を深めることができました。

2日目は蔵のまち喜多方市の酒蔵で酒作りの勉強をした後、白虎隊で有名な飯盛山と鶴ヶ城を見学。今年のNHK大河ドラマ「新撰組」でも放映されている幕末の歴史を、会津の地であらためて感じることができました。紅葉と歴史、温泉と盛りだくさんの内容の2日間でした。

あきらめない

ことの大切さ



11月17日、美和工芸ふれあいセンターにおいて、元大相撲小結の舞の海秀平さんを迎え、「平成16年度文化講演会」が行われました。舞の海さんは、NHK大相撲解説や、情報番組、映画、ドラマ等で活躍されており、現役時代には小兵ながらその技の豊富さから技のデパートと呼ばれ相撲ファンのみならず多くの人々を魅了しました。

講演のテーマは「決してあきらめない」でしたが、大型力士と戦い続けた現役時代のエピソードや、挑戦し続けることの大切さ、また相撲界の舞台裏など、興味深い内容で講演されました。また客席からのたくさん質問にも、ひとつひとつ丁寧に答えてくださいました。



秋の風物詩

新そば

まつり

.....

11月23日、美和産のおいしいそばを地域内外にPRするため、『新そばまつりINみわ』が「美和物産センター北斗星」において開催されました。

手づくりけんちんそばやそばの実汁粉の試食には、時間前から多くの家族連れが長い列を作り、新そばの香りやのどごしを楽しむ姿が見られました。また、全日本そば打ち名人大会名人位の益子正巳さんによるそば打ちの実演には、名人の技を学ぼうと熱い視線が注がれ、そばの早食い競争では、一転して、会場が笑いの渦に包まれました。

そのほか、美和産しいたけの試食、そば打ち体験やえびら（竹細工）教室、ビンゴゲーム、くじ引き等も行われ、多くの方が楽しい時間をすごしました。



健康で楽しさ倍増

11月21日、総合保健福祉センター「かがやき」において、『保健と福祉の祭典・第3回かがやきまつり』が開催されました。

まず、健康で2年以上にわたって医療機関を受診したことの無い健康家庭の表彰が行われ、健康であることの喜びを分かち合いました。

会場では、福祉の充実を願い、子育て支援センターの活動・保健事業の啓発普及、身体障害者や精神障害者の自主制作作品の販売、各ボランティア団体の模擬店とバザー、手打ちそばの提供などのほか、津軽三味線をはじめ、舞踊、合唱、マジックなどの催しが一層祭りを盛り上げ、子どもからお年寄り、障害者が一つの輪となつて、楽しいイベントを繰り広げました。



母子保健推進員の皆さんの活躍が評価されました

御前山地域では、母子保健推進員24名が、小児期からの生活習慣病予防のための健康教育に主体的に取り組んでいます。これを地域ぐるみの活動として位置づけ、小学校から高年者クラブまで幅広く実施するため、寸劇を取り入れています。

そしてこのたび、御前山総合支所保健師の篠田佳子さんが、母子保健推進員の活動の成果をまとめた論文が、財団法人千代田健康開発事業団による「第8回チヨダ地域保健推進賞」（後援厚生労働省）を受賞しました。公衆衛生、地域保健に貢献し、高い実績をあげたことが評価されたものです。おめでとうございました。



母子保健推進員の皆さん
施設研修先…茨城県立医療大学キャンパス内で

食欲・文化
スポーツ

秋満喫

笑顔で歩いた ウォークラリー大会



11月14日、大宮ウォークラリー大会が、大宮小学校を出発地点に6コースにわかれて行われました。これは、市教育委員会・大宮町体育協会が主催し、大宮体育指導委員会が主管して行われたもので、小学生組から家族組まで236名が参加し、笑顔で秋の道を楽しみました。各コースの優勝チームは次のとおりです。

■赤とんぼコース

吉成ひかる、平山 愛、野上 優花、野上 かな、赤星 成美、宇留野真由子

■かかしコース

神賀 智絵、川上絵理香、鈴木 季理、富山明日香

■おちばコース

和田友梨香、岡崎加奈子、金井 瞳、山崎 千夏

■コスモスコース

小田部翔太、藤田 翔平、松本 恭平、山本 将大、大貫 佑、岡崎 勇介

■すすきコース

小泉 邦彦、小泉真由美、小泉さき子、小泉かな子、小泉 拓也

■紅葉コース

野上 茂、野上 敏美、野上 駿介、野上 優介



美和寿大学の移動教室

11月15・16日の2日間、美和寿大学の視察研修会（移動教室）が行われました。

今年度は、44名の受講生が参加し、山形県天童市の紅花資料館、将棋資料館、上山市の斉藤茂吉記念館を見学しました。あいにくの天気でしたが、無事に全日程を終えることができました。

大いに見聞・視野を広めるとともに、宿泊を通して受講生間の懇親を深めることができました。



ごぜんやままつり 2004

11月13・14日の2日間、御前山総合支所敷地内で、「ごぜんやままつり2004」が開催されました。13日は御前山地域内の皆さんによる文化発表会や、講師にプロ野球解説者の衣笠祥雄氏を招いて「私の野球人生」と題した生涯学習推進本部主催の講演会を行い、客席には250人をこえる聴衆が訪れました。

14日はメイン会場を屋外に移し、たくさんの模擬店が出店するなか、特設ステージではキャラクターショーをはじめ中国雑技団ショーや御前山地域内の方々による発表が行われ、両日たくさんの人でにぎわいをみせました。



地域のわだい

